



鳥取県立 倉吉総合看護専門学校

■ 助産学科 ■ 第1看護学科 ■ 第2看護学科



Kurayoshi General Nursing College Of Tottori Prefecture



2代目あいさんとわかぼさん

学 校 紹 介



花木啓一 校長

本校は、鳥取県で唯一3学科を擁する総合看護専門学校です。それぞれのバックグラウンドをもつ学生がひとつの学び舎に集い、看護師、助産師を目指して勉学に励んでいます。在学中に学生は、豊かな人間性と専門的な知識・技術を修得し、地域の皆様の健康と福祉の向上に貢献できる看護職者となって巣立っていきます。

皆様の充実した学生生活に向けて、教職員一同で支援いたします。

■ 沿革

昭和 6年12月	鳥取県知事から看護婦養成所の指定を受ける
昭和25年 4月	厚生大臣から乙種看護婦養成所の指定を受ける
昭和39年12月	鳥取県立倉吉高等看護学院として進学コースによる養成を開始する
昭和52年 4月	鳥取県立倉吉総合看護専門学校として、保健助産学科・第1看護学科・第2看護学科の3学科による養成を開始する
平成21年 4月	保健師課程を廃止し、助産学科を設置する
平成23年 4月	第1看護学科定員を25人から35人に増員する 本校舎横に実習棟を新築する

■ 課程、学科、定員及び修業年限

課 程	学 科		定 員		修業年限
			総定員	学年定員	
専門課程	看護学科	第1看護学科	105人	35人	3年
		第2看護学科	40人	20人	2年
	助産学科		16人	16人	1年

本校は助産学科、第1看護学科、第2看護学科の3学科により保健・医療・福祉の現場で活躍できる人材を養成する総合看護専門学校です。

■ ■ 教育理念 ■ ■

豊かな人間性と専門的な知識・技術を有する看護職を養成することを教育の目的とする。生涯にわたって自己研鑽に努め、県民の健康と福祉の向上に貢献できる看護職の養成を目指す。

助産学科

●実習施設の指導者による分娩介助技術指導



実習施設の助産師から施設での分娩介助法を学びます。
実習前には繰り返し練習し、施設での分娩介助に備えます。

●いのちの尊厳について学び伝える学習



実習では、助産師の立場から小学校5年生を対象にいのちの大切さを伝える授業をしています。

●卒業前に地域でイベントを開催



実習で受け持たせていただいた方をお招きし、「産後café」を企画・開催します。
アロマハンドマッサージや赤ちゃんの足型でアートをつくりとても喜ばれました。

看護学科

●シミュレーターを用いた実技演習



学生同士でも確認し合いながら何度も繰り返し練習し、手技を磨きます。

●既習知識を活用してグループメンバーと学び合う病態生理演習



紙上事例の病態生理をグループで学習し、資料を作成して発表し、質問に答えます。

●多職種連携を学ぶチーム医療カンファレンス



専門職の役割をとり、患者の問題解決に向けた意見交換を行います。

助産学科

看護の基礎知識の上に、さらに助産師としての実践能力を養います。

助産師はウイメンズヘルスの支援者です。周産期の母子と家族にとどまらず、思春期・更年期の女性や不妊相談等、女性のライフサイクル全般にわたり支援できる能力を習得します。

講義と実習の統合により、幅広い分野で活躍できる専門性の高い助産師を育成します。



分娩期助産技術学

分娩経過の診断に必要な知識を学び、臨地実習に向けて、分娩助産技術の習得に励みます。



ハイリスク演習

実習での経験や学びをもとに、ハイリスク事例についての演習を行います。



産褥期・新生児期助産技術学

学生同士で対象者役と助産師役となり、沐浴指導のロールプレイを行っています。



助産学科

岡本 彩里さん

同じ目標を持つ仲間とグループワークや技術練習を行い、有意義な学校生活を送っています。臨床経験豊富な実習指導者や先生方から実践的な知識・技術が学べます。対象に「分娩助産をしてもらってよかった」と信頼してもらえる助産師になりたいです。



助産学科

足田 宏美さん

事例検討やグループワークなどグループで活動することも多く、知識やアイデアを持ちよって互いに高め合いながら学習しています。母子とその家族のニーズが多様化する中で、広い視野と献身的な精神を持ち支援できる助産師になりたいです。



助産学科 卒業生

松田 瑠加さん

助産学科では、様々な分野で活躍される先生方の講義や演習を通して、アセスメント力・実践力を習得できます。実習では幅広い年代の方々と関わらせていただき、専門領域を学べる喜びを感じながら充実した毎日を過ごすことが出来ました。同じ志を持ち苦楽を共にした仲間は宝物です。

INFORMATION

◆定員／16名

◆修業年限／1年間

◆資格／

- 助産師国家試験受験資格
- 受胎調節実地指導員の認定申請資格
- 新生児蘇生法「専門」コース(Aコース)

【主な実習先】

- 県立病院・市町村・子育て総合支援センター・診療所・小学校など

【主な就職先】

- 県内の公立病院
大学病院・民間病院・診療所
- 県外の公立病院
大学病院・民間病院・診療所

■本校の教育内容

2022年度より新カリキュラムです

教育内容		単位数
基礎助産学	性と生殖に焦点をあて、生涯を通じて対象を支援する助産に必要な基礎的能力を習得します。	7
助産技術学 ・ 助産診断	助産の実践に必要な基本的知識・技術・コミュニケーション能力の習得を図ります。	11
地域母子保健 ・ 助産管理	多職種と連携・協働しながら、地域における子育て世代を包括的に支援する方法を学習します。	5
臨地実習	病院・診療所・学校・市町等で、助産に関する理論と助産技術の統合を図ります。	11
合 計		34

本学科の教育課程は本校のホームページをご覧ください

第1看護学科

看護の専門職として必要な知識、技術、態度を学ぶことにより、看護を実践するための基礎的能力を養うとともに、人間尊重の理念に基づいた看護活動の展開ができる看護師を育成します。

【アドミッションポリシー（入学受入れの方針）】

1. 人に関心をもち、人とのかわりを大切にし、思いやりと倫理観をもつ人。
2. 他者の意見に耳を傾け、自分の考えを適切に表現できる人。
3. 看護を学ぶために必要とされる基礎的学力と学習習慣を身につけている人。
4. 基本的な生活習慣を身につけている人。
5. 自ら学ぶ姿勢をもつ人。
6. 看護職を目指す者として、専門的知識や技術の修得に意欲を示す人。



第1看護学科 2年生
長谷川 凜さん

実習中、自分の関わりで患者さんに感謝の言葉を言っていた経験から、私は看護を学ぶ意欲と向上心をより高く持つことができました。試験や実習で大変なこともあります。クラスのみんなで支え合って乗り越えています。確かな知識と技術、判断力を持ち、どんな時

でも患者さんの気持ちを大切に寄り添える救急現場で活躍できる看護師になれるよう日々頑張っています。



第1看護学科 3年生
松井 春菜さん

患者さんとの関わりを通じて、看護師としての理想像を改めて考えることができ、患者さんの思いを丁寧にくみ取ることや、その人に合った関わり方をすることの大切さを学びました。日々、自分自身の成長を実感しています。

クラスの仲間と共に学び合い、励まし合える環境が私の学びをより深めてくれています。



第1看護学科 卒業生
加藤 希渉さん

学校での実習や講義を通して、専門的な知識と技術、そして患者さん一人ひとりに寄り添う看護の大切さを学びました。仲間との支え合いや、先生方の丁寧な指導の中で、成長を実感する日々を送ることができました。現在は、実習でお世話になった病院に就職し、学びを活かして看護師として成長できるよう頑張っています。



実習病院の看護師による指導で1次救命処置を学びます。

新1年生の集合写真



看護師としての知識や技術を身につけるために頑張ります！

INFORMATION

◆定員／35名

◆修業年限／3年間

◆資格／

- 看護師国家試験受験資格
- 保健師、助産師学校受験資格
- 養護教諭養成課程受験資格
- 大学編入受験資格

【主な実習先】

- 病院
- 高齢者福祉施設、保育園、訪問看護ステーション

【主な就職先】

- 県内の公立病院、大学病院、民間病院
- 県外の公立病院、大学病院、民間病院

【主な進学先】

- 本校助産学科、大学専攻科等

■本校の教育内容

2022年度より新カリキュラムです

教育内容	単位数
基礎分野	
科学的思考の基礎 人間と生活・社会の理解	15
専門基礎分野	
人体の構造と機能 疾病の成り立ちと回復の促進 健康支援と社会保障制度	25
専門分野	
基礎看護学 地域・在宅看護論 成人看護学 老年看護学 小児看護学 母性看護学 精神看護学 看護の統合と実践 実習	69
基礎看護学実習 地域・在宅看護論実習 成人老年看護学実習 小児看護学実習 母性看護学実習 精神看護学実習 統合実習	
合 計	109

本学科の教育課程は本校のホームページをご覧ください

第2看護学科

准看護師資格をもとに、より専門的な知識・技術を身につけ、看護師の資格を取得するための教育課程です。

看護の専門職として必要な知識、技術、態度を養うとともに、人間尊重の理念に基づいた看護活動の展開ができる看護師を育成します。

准看護師の資格を取得した後、幅広い年齢層の仲間が、向上心に燃え、共に協力しあいながら看護師を目指しています。卒業生は県下の医療機関を中心に活躍しています。看護師資格を取得したいあなたの情熱を支援し、夢の実現に向けて応援します。



第2看護学科 1年生
山下 花火さん
坂井優希奈さん

子育てをしながら通学しています。クラスメイトや先輩、先生のサポートもあり両立

することができています。忙しくても充実した学校生活を送っています。(山下さん)

看護師免許の取得と助産学科への進学を見据えて県外からの入学を決めました。新しい環境での生活は不安もありましたが、年齢や経験の異なるクラスメイトや先輩に出会い、日々楽しみながら学びを深めています。(坂井さん)



第2看護学科 2年生
大澤 花さん

様々な年齢層やキャリアを積んだクラスメートが集まり、助け合いながら学んでいます。演習が充実しており、グループワークやフィールドワークではクラスメートと意見を共有することで、自分の理解できていないところが明らか

かになったり、別の視点に気づいたりして知識を深めることができます。また、少人数であることからきめ細やかな指導を受けられ、学習のこと以外も相談しやすく、より充実した学校生活を送ることができています。



第2看護学科 卒業生
中田 実南さん

県外から入学し、年齢や経験が様々な仲間に出会い、在学中はクラスメイトと切磋琢磨して学びを深めることができました。また、学習面で困ったときや悩んだときに親身に相談に乗ってくださる先生方も多く、充実した学校生活を送ることができました。

本校助産学科の推薦入試を受け、この春から助産師になるという夢を叶えるためのスタートラインに立ちました。助産学科では、看護学科での学びを活かし、講義やグループワークに励んでいます。



解剖生理演習

身体の構造や機能について理解したことが、根拠ある看護実践につながります。



疾病と治療Ⅳ

血糖測定の演習体験を通して正確な検査結果を得るためのポイントを学んでいます。

INFORMATION

◆定 員／20名

◆修業年限／2年間

◆資 格／

- 看護師国家試験受験資格
- 保健師、助産師学校受験資格
- 養護教諭養成課程受験資格
- 大学編入学受験資格

【主な実習先】

- 病院
- 訪問看護ステーション、児童福祉施設

【主な就職先】

- 県内の公立病院、民間病院
- 県外の公立病院、民間病院

■本校の教育内容

2023年度より新カリキュラムです

教育内容		単位数
基礎分野	科学的思考の基盤 人間と生活・社会の理解	9
専門基礎分野	人体の構造と機能 疾病の成り立ちと回復の促進 健康支援と社会保障制度	18
専門分野	基礎看護学 地域・在宅看護論 成人看護学 老年看護学 小児看護学 母性看護学 精神看護学 看護の統合と実践 実習 基礎看護学実習 地域・在宅看護論実習 成人老年看護学実習 小児看護学実習 母性看護学実習 精神看護学実習 統合実習	50
合 計		77

本学科の教育課程は本校のホームページをご覧ください

学 校 生 活



宣誓式

学生が看護をこころざすものとしてより深く学ぼうと決意を新たにするセレモニーです。



ポロシャツ

学生がデザインしたポロシャツです。学内演習や実習、学校祭などいろいろな場で活用しています。



なんでもスポーツ部（通称：なんスポ）

学年・学科を越えて交流し、いろいろなスポーツを楽しんでいます。



茶道部

裏千家の先生から日本の伝統文化である茶道を学び、礼儀作法を身につけます。

【入学時の必要経費】

（令和7年度の経費であり変更になることもあります。）

- 入 学 料 5,550円
- 授 業 料 9,400円（月額）
- 後援会費 9,400円（年額）
- その他経費 学年ごとに納入していただきます。

【卒業までに必要な経費概算】

（単位：円）

項 目	助産学科 （1年間）	第1看護学科 （3年間）	第2看護学科 （2年間）
テキスト代	130,000	210,000	130,000
教材費	100,000	35,000	25,000
国家試験関係費	60,000	75,000	53,000
研修費	80,000		
その他	10,000	13,000	13,000
合 計	380,000	333,000	221,000

上記以外に

※入学後、白衣・実習靴（35,000円程度）、臨地実習のための交通費（40,000円程度）、予防接種費用等は自己負担となります。

※第1看護学科は、令和6年度入学生より電子テキストを導入しています。別途、タブレット端末を準備していただく必要があります。端末にかかる費用は上記に含まれていません。

【奨学金・修学資金貸付制度】

- 日本学生支援機構奨学金
- 鳥取県看護職員修学資金

【施設概要】

●学生寮

- ▶ 寄宿舎「若葉寮」 定員61名
- ▶ 通学困難等の理由で、女性に限り入舎できます。
- ▶ 室料は無料ですが、光熱水費及び共通経費は個人負担となります。

●校 舎

*敷地内は全面禁煙です。



2代目あおいさんとわかぼさん

※鳥取県立倉吉総合看護専門学校のホームページもご覧ください。

<https://www.pref.tottori.lg.jp/kurayoshikango/>



ホームページ
QRコード



Instagram
QRコード

■ アクセス



● 交通手段

- 【J R】鳥取 ▶ 倉吉 / 快速40分
米子 ▶ 倉吉 / 快速40分
- 【バ ス】倉吉駅からバス10分
厚生病院前下車、徒歩10分
厚生病院正面玄関前下車、徒歩3分
(パークスクエア線)
- 【飛行機】東京 ▶ 鳥取 / 約70分 1日5便
- 【特急バス】大阪(神戸) ▶ 倉吉 / 4時間

鳥取県立倉吉総合看護専門学校

〒682-0805 鳥取県倉吉市南昭和町15番地
TEL (0858)22-1041 FAX (0858)23-5953